

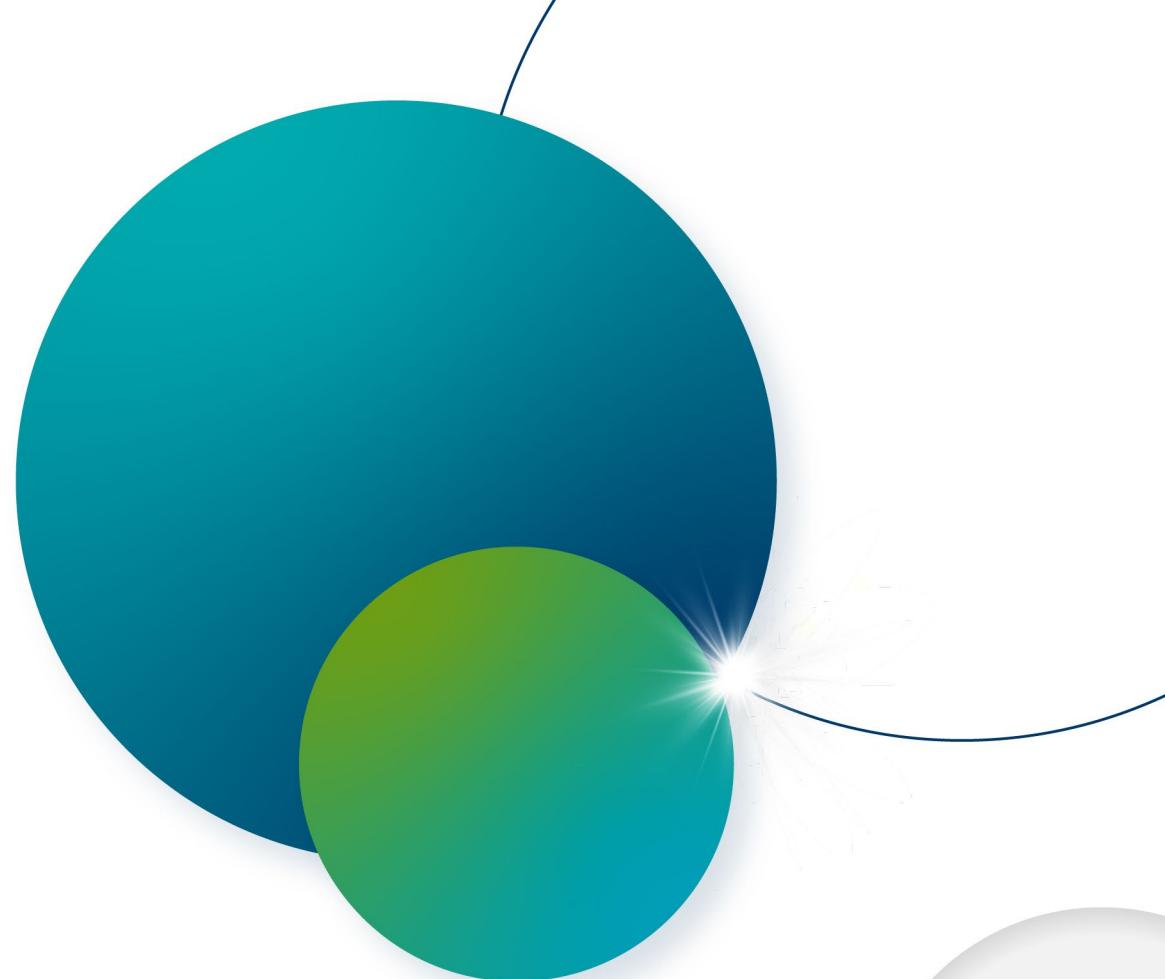


森六  
MORIROKU

# 森六株式会社 (東証プライム:4249)

STOCK VOICE「資産形成フェスタ」  
in 東証アローズ Online 2026

MORIROKU



創業1663年・設立1916年

# 森六

## 樹脂加工 製品事業

企画から量産まで  
一貫体制の  
**自動車部品  
メーカー**

## ケミカル事業

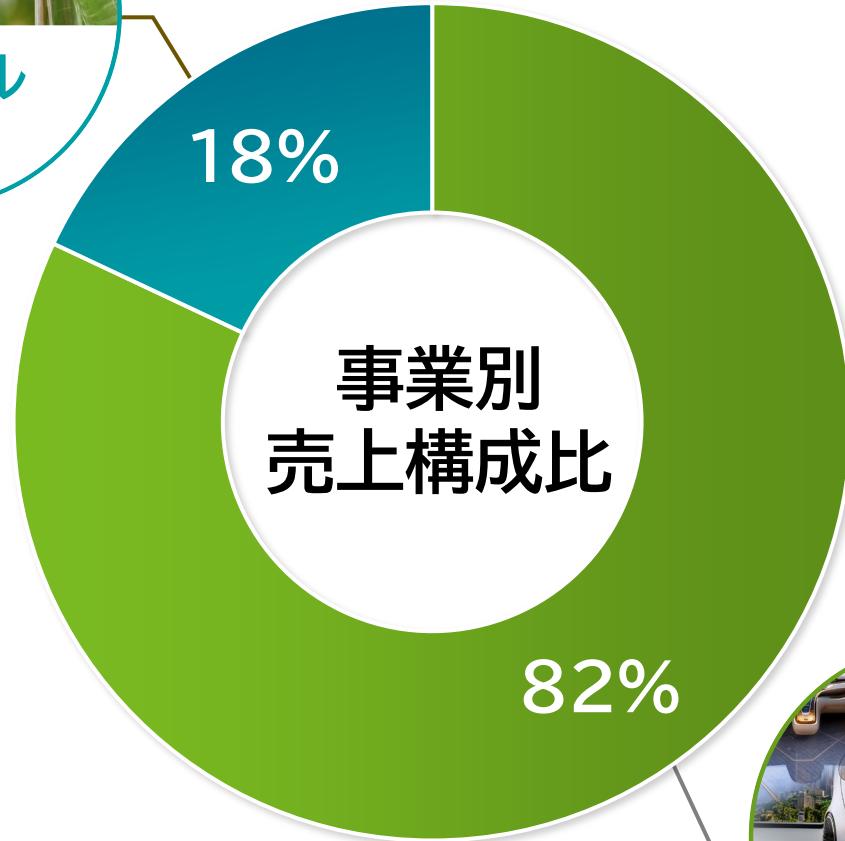
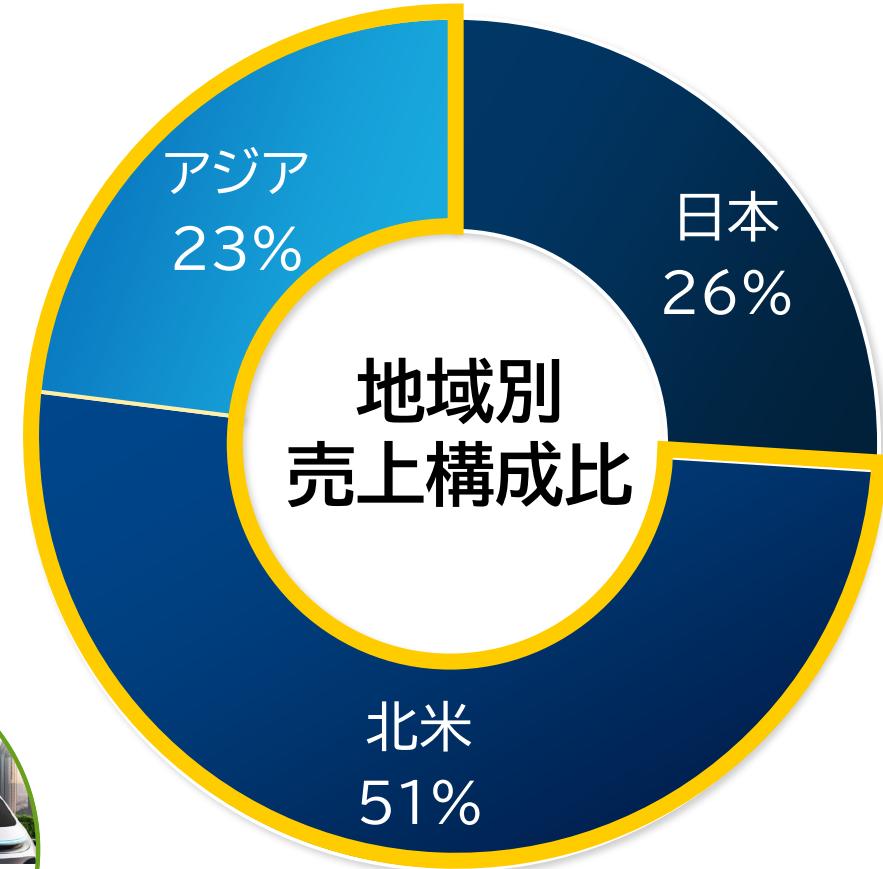
化学品の販売から  
ものづくりまで行う  
**化学品商社**

世に良く  
**証券コード 4249**

「ものづくりの技」と「化学の力」で、社会に価値あるソリューションを提供

※2025年3月期実績

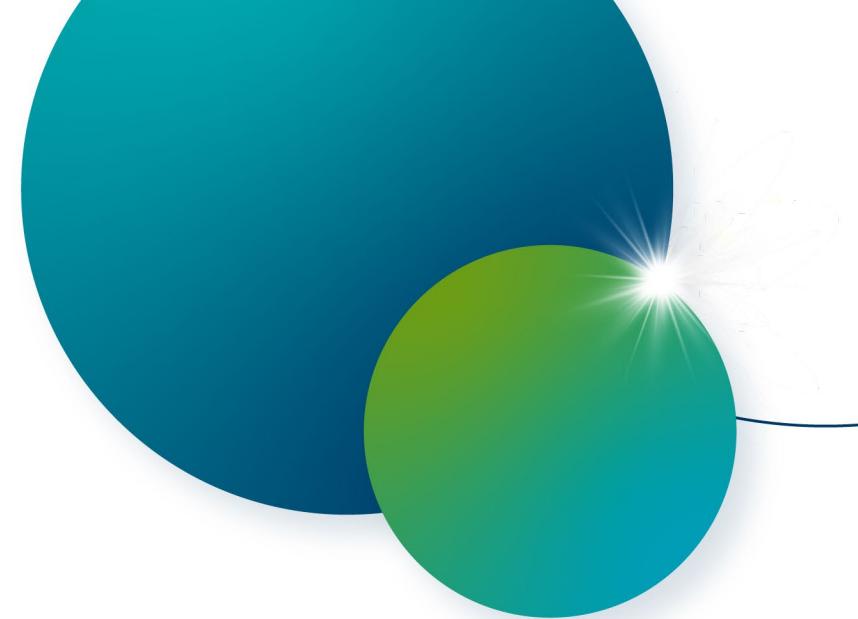
売上高 1,461 億円

  
ケミカル  
事業  
樹脂加工  
製品事業

海外比率は約70%



森六  
MORIROKU



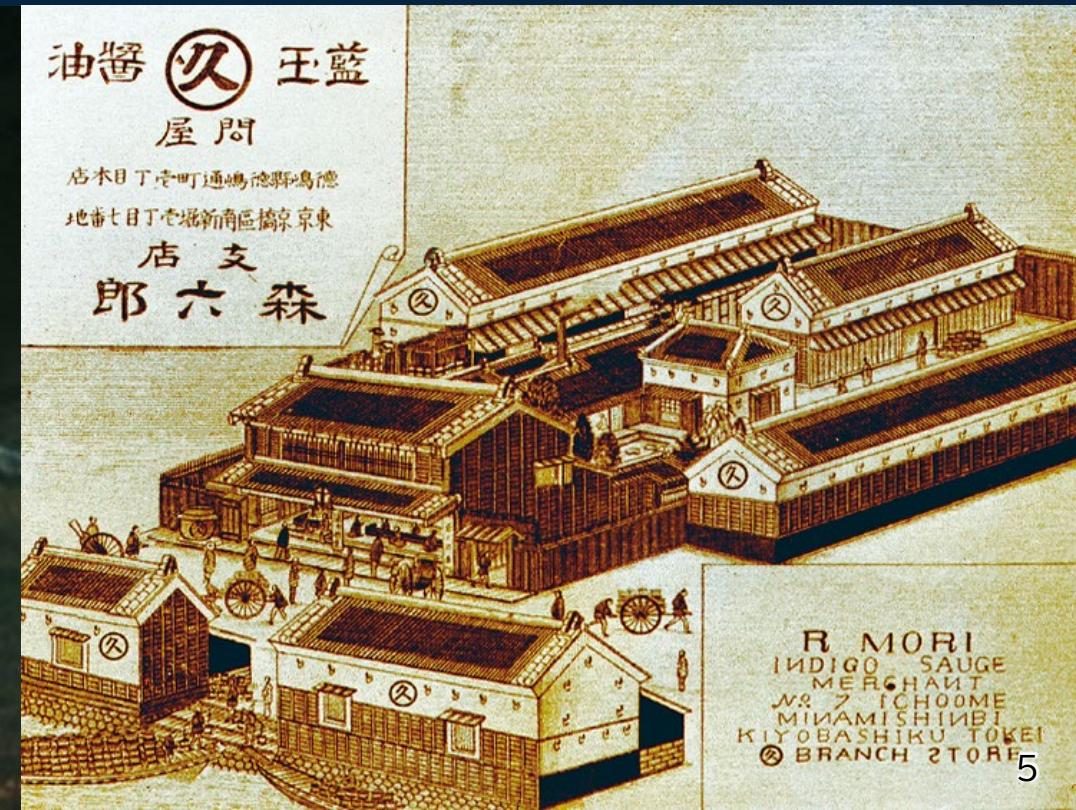
# 開拓者、森六 ——なぜ360年続いてきたのか？

MORIROKU

1663年創業

## 「嶋屋」の屋号で阿波藍と肥料の商いを開始

- 徳島藩に認められた干鰯平問屋
- 六代目 森 六兵衛信好の時代(1853年)には関東での商売を開始
- 経営者の名前(森 六兵衛信好)から2字を取り「森六」と名乗る



1

## 1950年代 ホンダとの出会い

- 三井化学工業の塩化ビニールやハイゼックス(ポリエチレン)を扱う
- ホンダにハイゼックスを売り込む中で、二輪部品の試作に挑戦



## 1958年 樹脂部品製造へ

- 樹脂部品の生産事業を開始
- 1958年には、ホンダを象徴する「スーパーカブ」の樹脂部品を手掛ける



2

## 1986年 北米進出を契機に グローバル展開を加速

- 1986年、ホンダとともに北米進出
- 世界各地に調達拠点、生産拠点を拡大、  
メーカー機能のグローバル化



Greenville Technology, Inc. を設立(1986)

## 1990年～ アジア、中国に進出



森六(香港)有限公司を設立(1990)

## 食品、医療、電子工業分野に展開



3

## 2017年 東証一部上場 パブリックカンパニーへ

認知度向上、優秀な人材の確保を通じて  
競争力強化やさらなる事業拡大を目指す



## 2022年 東京証券取引所 プライム市場へ移行



# 森六グループは、未来を先取りする創造力と優れた技術で高い価値を共創し、時を越えて、グローバル社会に貢献します。

## 行動指針

### ① 法令遵守

国内外の法令を遵守し、公平で公正な企業活動を通じ、信頼される企業グループをめざします

### ② 人間尊重

社員一人ひとりが自主性、創造性を発揮し、一緒に働く仲間の人格や個性を尊重します

### ③ 顧客満足

お客様に満足いただける、価値ある情報、質の高いサービス、優れた製品を提供します

### ④ 社会貢献

地球環境に配慮し、地域に根ざした企業活動を通し、「良き企業市民」として社会に貢献します

## 大切にする価値観

### ① 進取の精神

時代を先取りし、継続的に企業価値向上に努めます

### ② 同心協力

チームワークを尊重し、理想を追求する企業グループをめざします

## なぜ360年続いてきたのか？

- 「進取の精神」で時代が求める価値を創造
- 挑戦心を代々受け継いできた
- ステークホルダーの皆様との共創姿勢を重視



森六  
MORIROKU



ケミカル事業

MORIROKU

# 4つの事業領域

## モビリティ



- 合成樹脂
- 機能性素材
- 樹脂成形品(押出・射出)
- 半導体製造用材料

主な顧客 (株)アイシン、日亜化学工業(株)、カワサキモータース(株)など

## ファインケミカル



- 医農薬中間体原料
- 化粧品原料
- 塗料原料
- 粘・接着原料

主な顧客 関西ペイント(株)、住友化学(株)、(株)プライムポリマー など

## ライフサイエンス



- 合成樹脂
- フィルム・シート
- 住宅資材
- 加工食品原料、添加物

主な顧客 SBカワスミ(株)、オリザ油化(株)、大塚製薬グループなど

## ものづくり

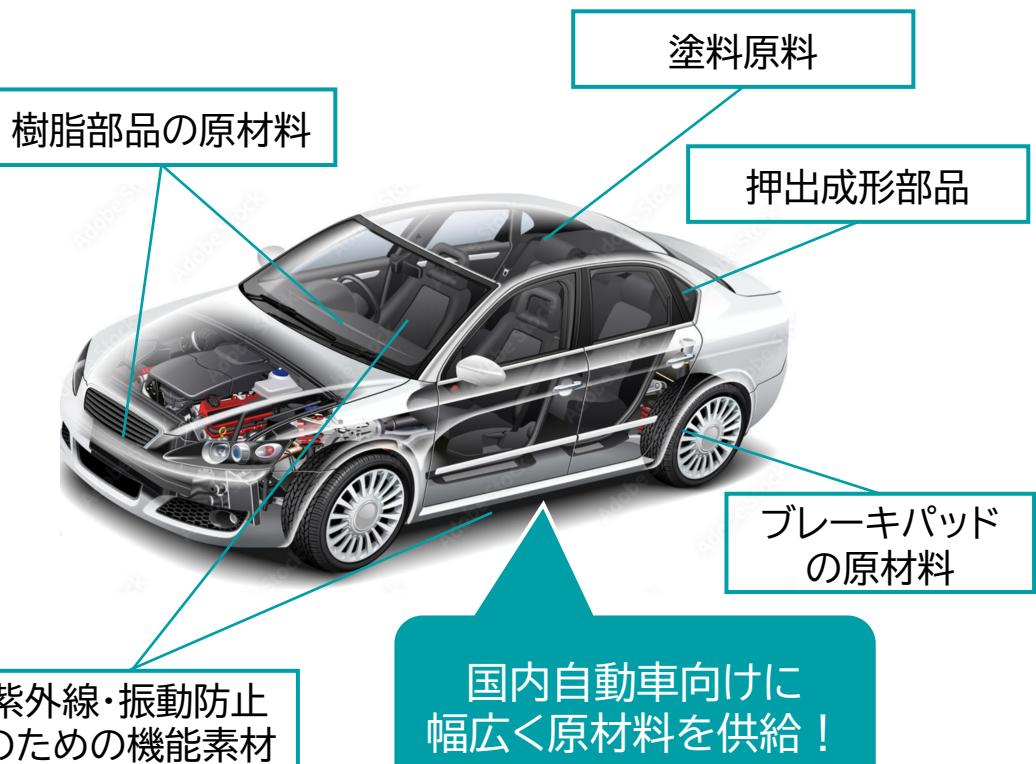


- 医療用、食品用、電子機器用フィルム
- 化学品合成受託

# 幅広い分野で日々の暮らしを支える

例えば…

## 自動車の原料として…



## 毎日の暮らしの中でも…



つなぐ・つくる・解決する

## 素材調達からものづくりまで手掛けるトータルソリューション

つなぐ

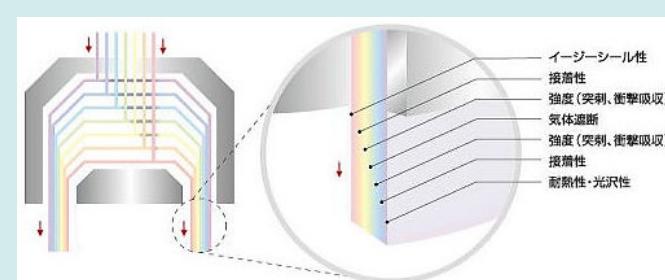
強固な顧客基盤

360年の業歴と  
幅広い分野の取引先

つくる

独自技術を持った関係会社のネットワーク

高機能多層フィルムの製造



化学品の合成受託



液体窒素を用いた低温粉碎

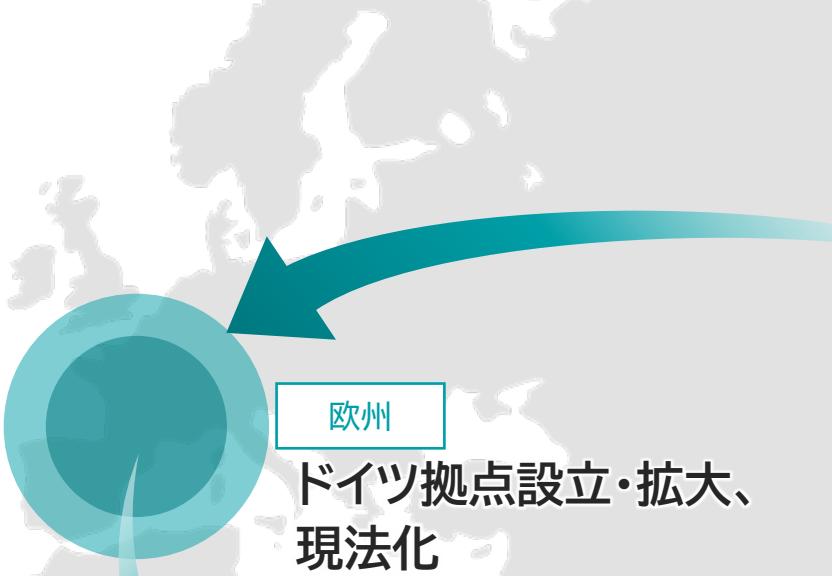


解決  
する

グローバルなビジネス展開

12カ国・37拠点で世界中の市場、ユーザーニーズを先取りする

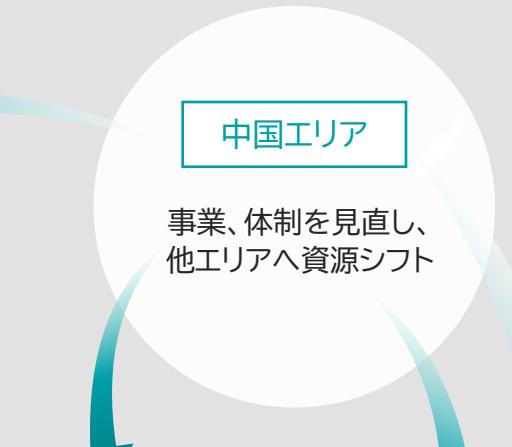
## グローバル展開の加速



欧州  
ドイツ拠点設立・拡大、現法化



未進出エリアの開拓  
中東・アフリカ等



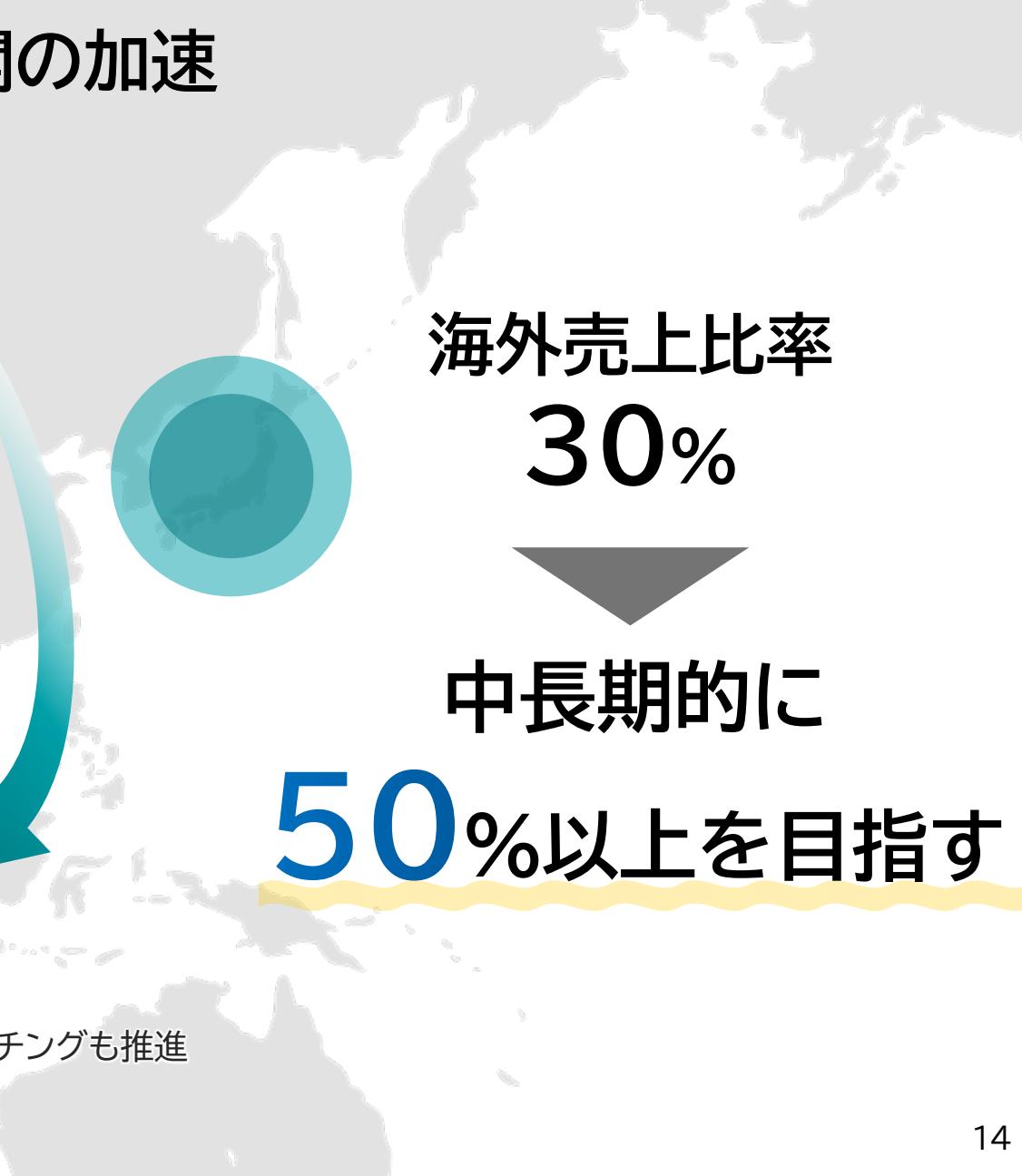
中国エリア

事業、体制を見直し、他エリアへ資源シフト



ASEAN

マレーシア、インド、ベトナムへの注力



外-外ビジネス

各エリア連携強化、  
担当部門以外のビジネスマッチングも推進

海外売上比率  
30%

中長期的に  
50%以上を目指す

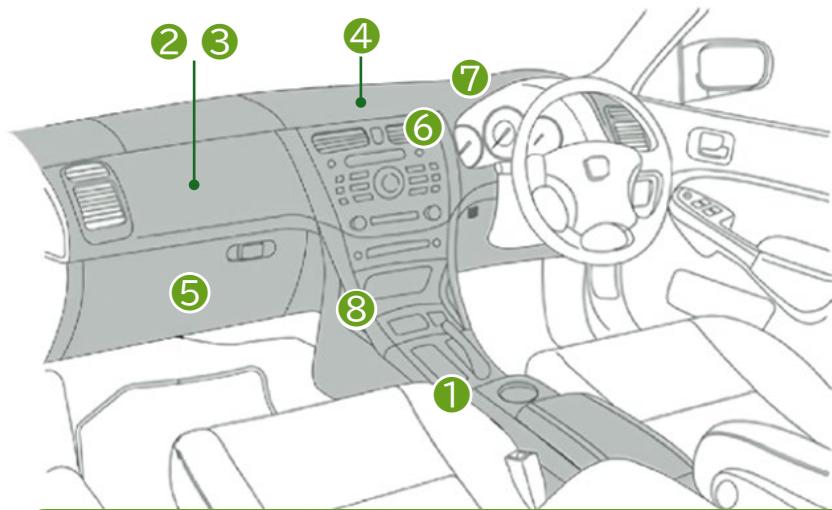
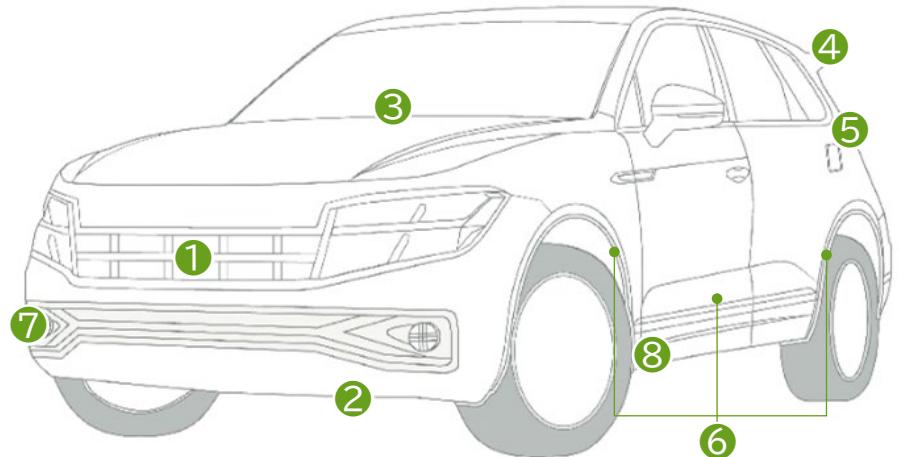


森六  
MORIROKU

## 樹脂加工製品事業

MORIROKU

# 自動車の内装・外装樹脂部品



## 四輪外装部品



① ラジエーターグリル ② バンパー ロアガーニッシュ  
③ カウルルーバー ④ ルーフspoイラー

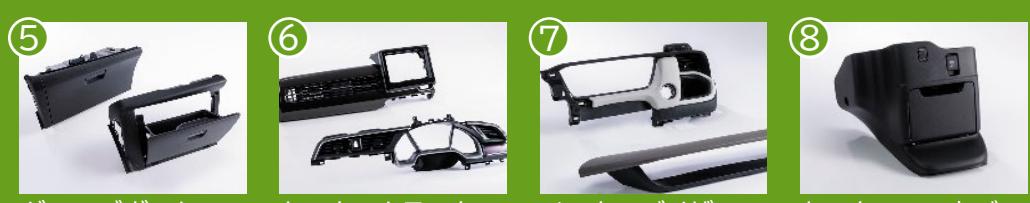


⑤ バックドア ガーニッシュ ⑥ ドア/フェンダー プロテクター  
⑦ フォグランプカバー ⑧ サイドシルカバー

## 四輪内装部品



① センターコンソール ② インテリア加飾パネル (フィルム素材)  
③ インテリア加飾パネル (表皮素材) ④ インストルメント パネルダクト



⑤ グローブボックス ⑥ センタークラスター &ベンチレーター  
⑦ メーターバイザー ⑧ センターロアカバー

## ホンダと強固な信頼関係を構築

例えば…

VEZELの内外装部品を  
多数量産中！



国内では、ほぼ  
すべてのホンダ車に  
森六の部品が搭載！



日本で一番卖れている軽自動車、  
N-BOXのフロントグリルは森六が受注！



ホンダ車の  
内外装樹脂部品に  
占めるシェア  
(森六の担当する領域では)

6~7割



## 強みは「提案力」+「加飾・環境技術」



### 開発から 品質保証まで

一貫した社内体制による  
高い対応力



### 豊富な 加飾バリエーション

塗装、フィルム、ホットスタンプ、  
インサート成形など



### サステナブル 技術

環境負荷低減に貢献

## 自動車メーカーとの共創型のアジャリティ開発

トレンドを踏まえた柔軟・迅速な開発提案

## 外装・高付加価値の部品に注力

森六の得意どころ！  
難易度が高く、参入障壁も高い！



### 外装・大物の 樹脂部品

車内リビング化  
に貢献する  
加飾技術

ホットスタンプ加飾



2wayコンソール



多層成形加飾



難易度が高い分、  
付加価値・収益性が  
大幅にアップ！！

成形

成形のみ

塗装  
or  
加飾

成形

+ 塗装 or 加飾

1部品あたりの販売単価(イメージ)

## 販売先の多様化を推進

幅広い自動車メーカーへの拡販にも注力

TOYOTA

NISSAN

ISUZU



日産エクストレイルの外装部品を量産中

二輪事業の拡大、多目的モビリティ事業へ進出



国内、インド  
で進める  
二輪事業

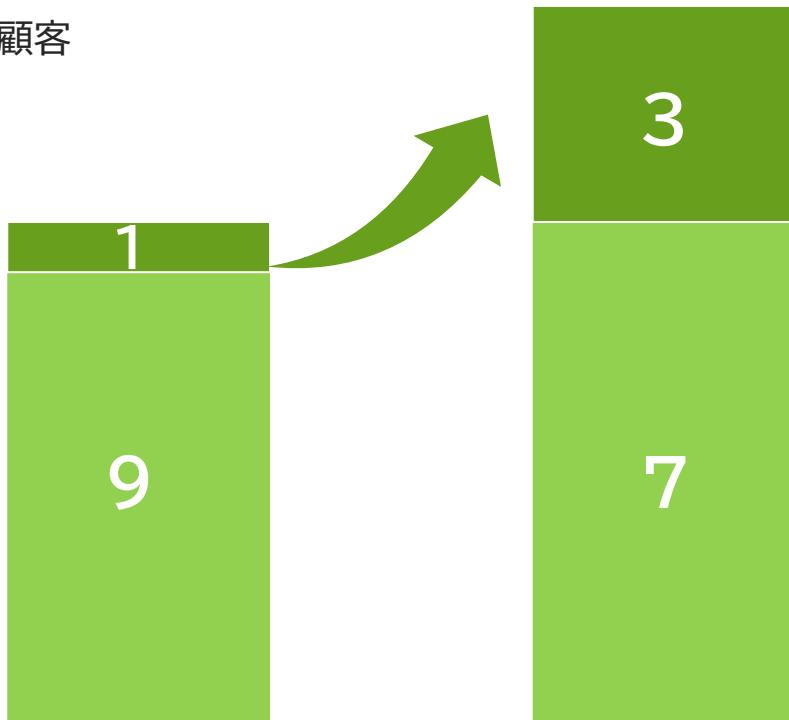


北米向け  
バギー部品  
を受注

主力顧客以外の売上比率を**3割以上**まで高める！

■ 主力顧客以外

■ 主力顧客



現在  
2035年  
樹脂加工製品事業の売上成長イメージ

# レゾナックのモビリティ事業の一部譲受を決定

(クロージング:2026年4月1日予定)

世界初

## 外装発泡成形品

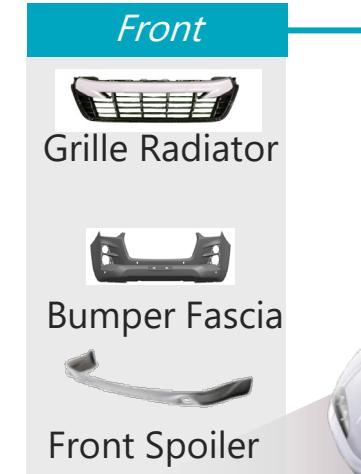


表面は平滑性を確保

(画像)下図、赤枠部断面



## 樹脂製バックドアモジュール



## 日本初

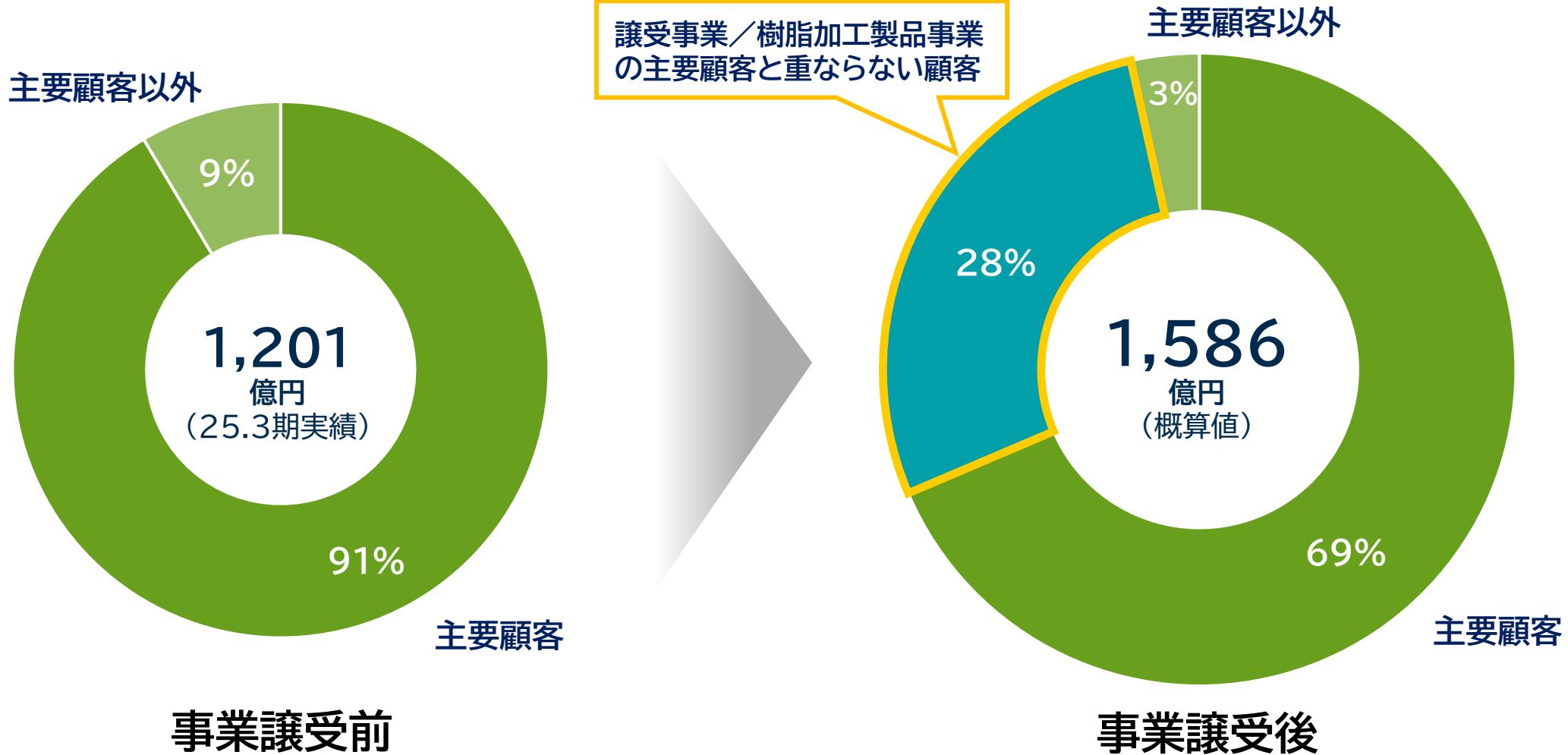


## Interior



譲受事業は、森六には量産実績のない製品や技術を多数保有

## 事業譲受により、高付加価値化 + 販売先の多様化が加速



※ 当社の25.3期連結売上高に、譲受事業の売上高を単純合算して算出。  
ただし、2025年4月末付で連結除外となったメキシコ子会社の売上高は除外。

## 譲受事業とのシナジーで収益機会を拡大



加飾技術、電装技術、  
軽量化技術



両社の  
技術の融合

既存顧客への  
クロスセル

譲受事業

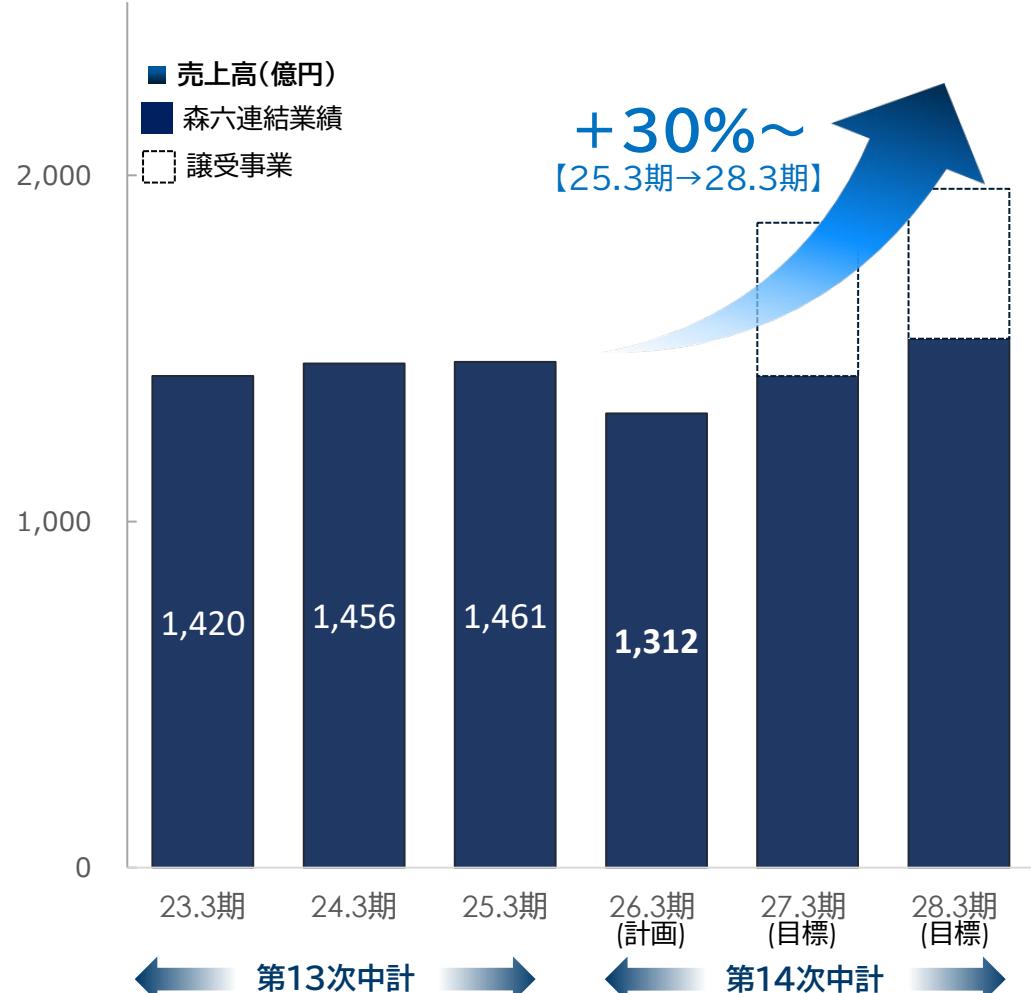
外装発泡技術、  
軽量化・モジュール化技術



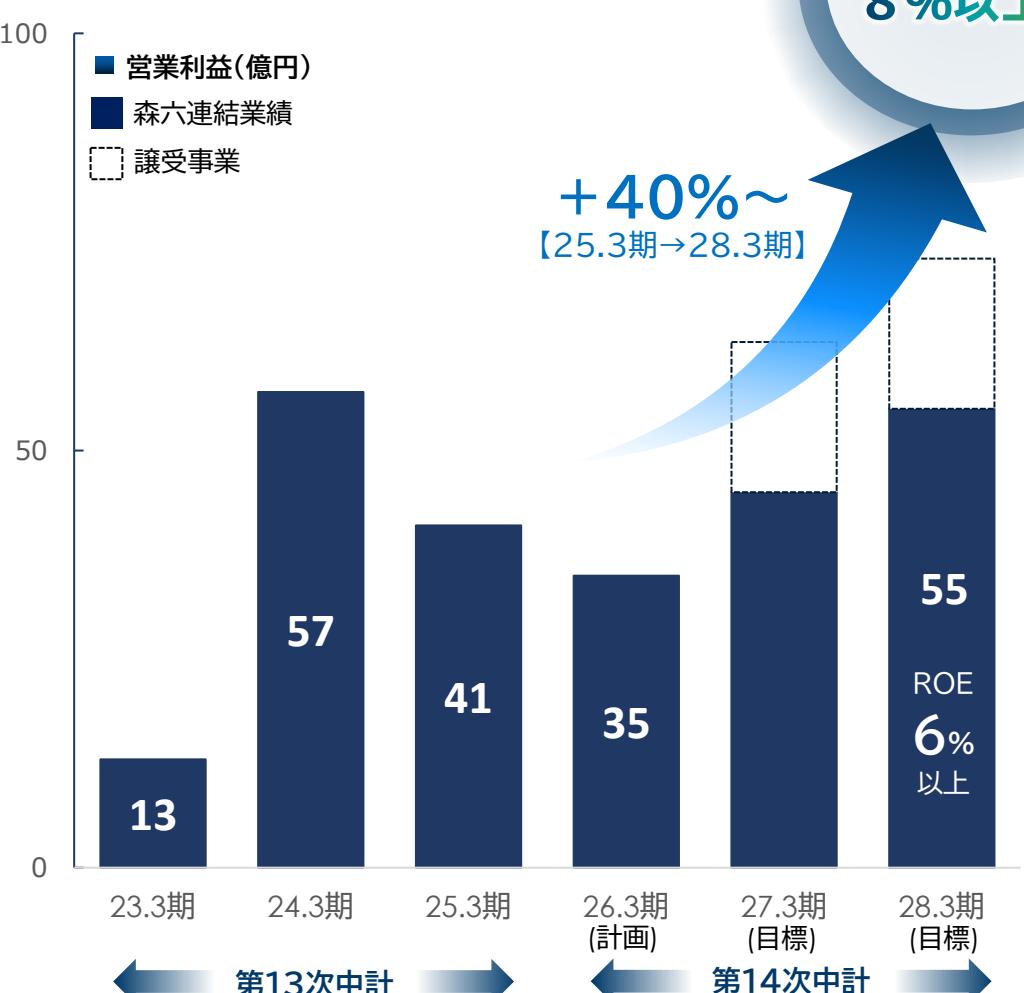
持続的な事業成長、森六の企業価値の更なる向上

# 中長期的に、着実に利益を拡大させていく

## ● 売上高(森六グループ連結)

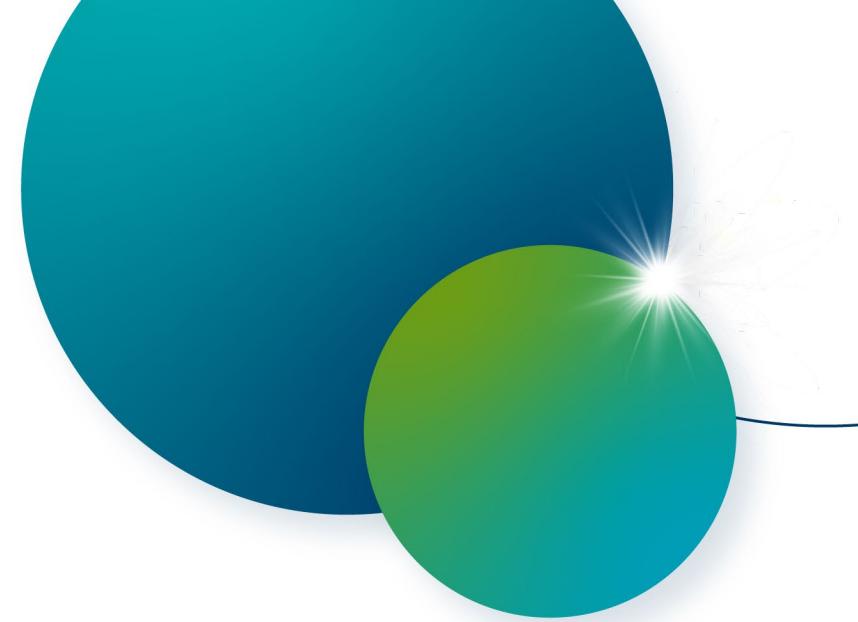


## ● 営業利益・営業利益率(森六グループ連結)





森六  
MORIROKU



株主還元

MORIROKU

## 基本方針

安定的・継続的な配当を実施するとともに、  
自己株式の取得・消却を機動的に実施し、  
更なる株主還元の充実に努める

## 指標

## 自己資本配当率(DOE)

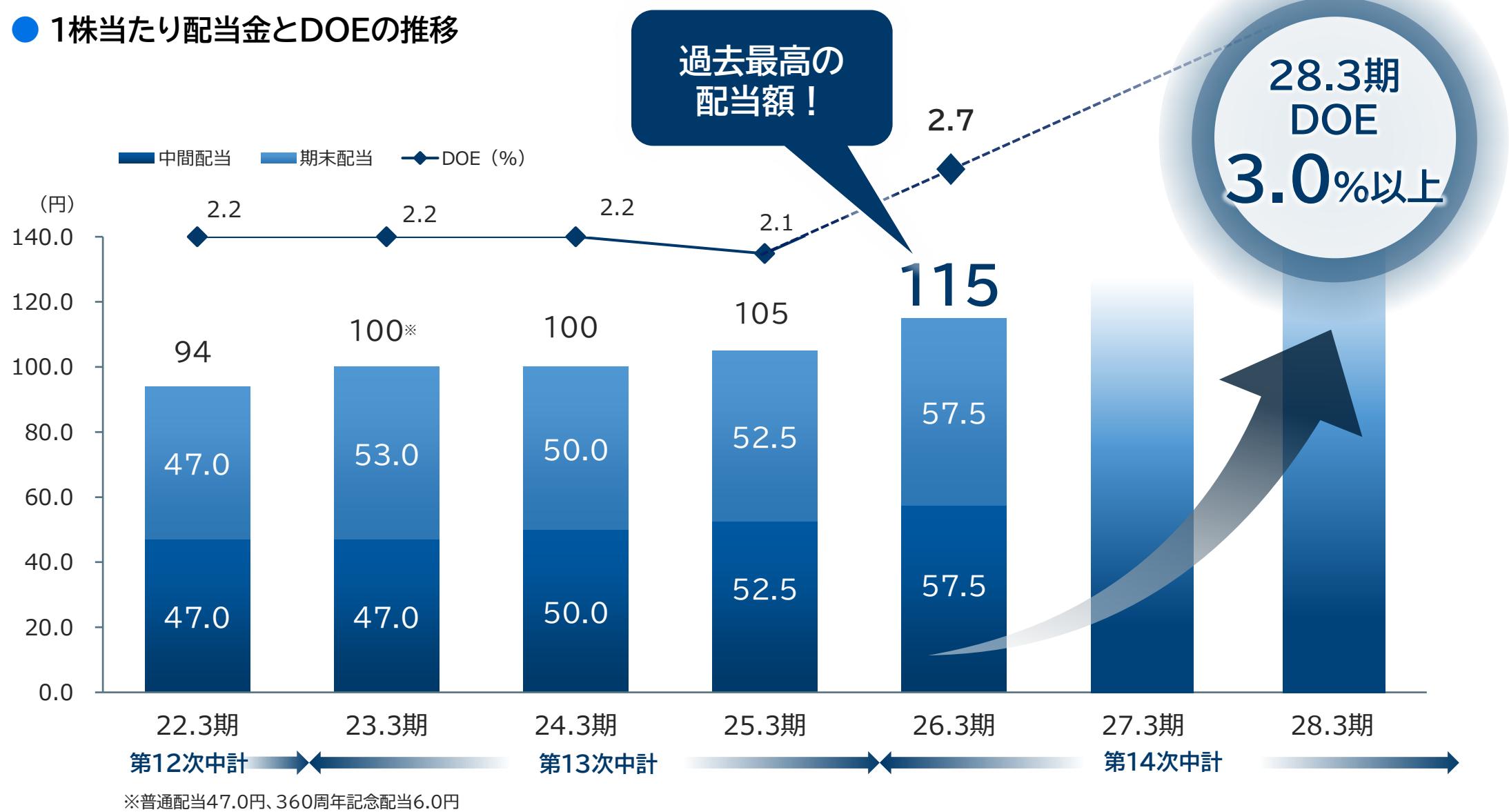
$$\text{DOE}(\%) = \frac{\text{配当総額}}{\text{株主資本}}$$

比較的、業績変動の影響を  
受けづらい！

## 拡充のめやす

2028年3月期に  
**DOE 3.0%以上** の水準まで引き上げる方針

## ● 1株当たり配当金とDOEの推移



# 400年の歴史を、 一緒につくりませんか？

開拓者  
精神

強固な  
顧客基盤

Tier1の  
高い技術と  
品質

14か国・  
58拠点の  
グローバル  
ネットワーク

2035年 長期ビジョン

## CREATE THE NEW VALUE

Our Mission

ものづくりの技と化学の力で、社会に価値あるソリューションを提供する



## | ご注意事項 |

本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは異なる結果となることがあることをご承知ください。